

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年2月7日

【会社名】 株式会社星医療酸器

【英訳名】 HOSH IIRYO-SANKI CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 星 幸男

【本店の所在の場所】 東京都足立区入谷七丁目11番18号

【電話番号】 (03)3899-2101 (代表)

【事務連絡者氏名】 総務部 片岡 信善

【最寄りの連絡場所】 東京都足立区入谷七丁目11番18号

【電話番号】 (03)3899-2101 (代表)

【事務連絡者氏名】 総務部 片岡 信善

【届出の対象とした募集(売出)有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集(売出)金額】 その他の者に対する割当 85,172,000円  
(注) 本募集金額は1億円未満ではありますが、企業内容等の開示に関する内閣府令第2条第5項第2号の金額通算規定により、本届出を行うものであります。

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 株式会社星医療酸器  
(東京都足立区入谷七丁目11番18号)  
株式会社星医療酸器 神奈川事業所  
(神奈川県綾瀬市早川字上原2647番地27)  
株式会社星医療酸器 千葉支店  
(千葉県千葉市稲毛区山王町305番地10)  
株式会社星医療酸器 埼玉営業所  
(埼玉県桶川市赤堀二丁目13番地)  
株式会社星医療酸器 名古屋支店  
(愛知県小牧市大字舟津1298番地)  
株式会社星医療酸器 大阪営業所  
(大阪府交野市私部西五丁目32番地25号)  
株式会社星医療酸器 尼崎営業所  
(兵庫県尼崎市東難波町二丁目1番5号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

当社は、2022年2月4日に、2022年3月期第3四半期業績の概要（自 2021年10月1日 至 2021年12月31日）を公表いたしました。これに伴い、2022年1月11日付で提出いたしました有価証券届出書の記載事項のうち、「第三部 追完情報」に当該2022年3月期第3四半期業績の概要を追加し、併せてこれに関連する事項を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第三部 追完情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

### 第三部 【追完情報】

（訂正前）

#### 第1 事業等のリスクについて

「第四部 組込情報」に掲げた第47期有価証券報告書、第48期第2四半期報告書(以下、「有価証券報告書等」といいます。)に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以降、本有価証券届出書提出日(2022年1月11日)現在までの間において生じた変更、その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書提出日(2022年1月11日)現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

#### 第2 臨時報告書の提出

「第四部 組込情報」に掲げた第47期有価証券報告書の提出日(2021年6月24日)以降、本有価証券届出書提出日(2022年1月11日)までの間において、以下の臨時報告書を2021年6月24日に関東財務局長に提出しています。

(中略)

（訂正後）

#### 第1 事業等のリスクについて

「第四部 組込情報」に掲げた第47期有価証券報告書、第48期第2四半期報告書(以下、「有価証券報告書等」といいます。)に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日(2022年2月7日)現在までの間において生じた変更、その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書の訂正届出書提出日(2022年2月7日)現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

#### 第2 臨時報告書の提出

「第四部 組込情報」に掲げた第47期有価証券報告書の提出日(2021年6月24日)以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日(2022年2月7日)までの間において、以下の臨時報告書を2021年6月24日に関東財務局長に提出しています。

(中略)

#### 第3 最近の業績の概要

2022年2月4日開催の当社取締役会において決議された2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)に掲載されている2022年3月期第3四半期連結〔会計/累計〕期間〔(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)〕財務諸表は以下のとおりであります。

## 四半期連結財務諸表及び主な注記

## ( 1 ) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,412,714	8,236,602
受取手形及び売掛金	2,488,846	2,195,265
棚卸資産	132,235	356,484
その他	90,339	108,276
貸倒引当金	2,227	2,065
<b>流動資産合計</b>	<b>11,121,908</b>	<b>10,894,563</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	1,112,473	1,070,766
土地	3,261,037	3,462,663
その他（純額）	1,438,192	1,732,563
<b>有形固定資産合計</b>	<b>5,811,703</b>	<b>6,265,993</b>
<b>無形固定資産</b>		
	8,743	85,980
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	947,067	1,027,319
その他	1,100,604	1,092,087
貸倒引当金	1,766	1,136
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,045,905</b>	<b>2,118,270</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>7,866,352</b>	<b>8,470,244</b>
<b>資産合計</b>	<b>18,988,261</b>	<b>19,364,808</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2,385,394	2,328,481
未払法人税等	324,494	102,143
賞与引当金	154,700	71,300
その他	1,263,270	1,286,628
<b>流動負債合計</b>	<b>4,127,859</b>	<b>3,788,552</b>
<b>固定負債</b>		
役員退職慰労引当金	757,770	802,500
長期預り保証金	5,145	5,145
その他	636,166	735,567
<b>固定負債合計</b>	<b>1,399,081</b>	<b>1,543,212</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,526,940</b>	<b>5,331,765</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,180	436,180
資本剰余金	528,801	528,801
利益剰余金	12,879,260	13,419,121
自己株式	933,142	933,300
株主資本合計	12,911,099	13,450,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	263,226	305,054
退職給付に係る調整累計額	78,897	64,065
その他の包括利益累計額合計	342,124	369,120
非支配株主持分	208,097	213,120
純資産合計	13,461,320	14,033,042
負債純資産合計	18,988,261	19,364,808

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	8,259,550	9,064,849
売上原価	4,033,904	4,611,554
売上総利益	4,225,645	4,453,295
販売費及び一般管理費	3,235,179	3,445,521
営業利益	990,466	1,007,773
営業外収益		
受取利息	2,029	1,283
受取配当金	15,501	16,500
受取家賃	7,663	7,537
仕入割引	3,789	2,671
その他	8,363	3,895
営業外収益合計	37,348	31,888
営業外費用		
支払利息	3,796	6,272
災害による損失	2,200	—
自己株式取得費用	21,329	—
その他	1,538	2,853
営業外費用合計	28,865	9,125
経常利益	998,949	1,030,536
特別利益		
固定資産売却益	27,230	1,916
特別利益合計	27,230	1,916
特別損失		
固定資産売却損	14,702	—
固定資産除却損	19,370	72
投資有価証券売却損	1,061	—
特別損失合計	35,134	72
税金等調整前四半期純利益	991,046	1,032,379
法人税等	317,733	330,800
四半期純利益	673,312	701,579
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,726	7,235
親会社株主に帰属する四半期純利益	669,585	694,344

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
四半期純利益	673,312	701,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157,672	40,280
退職給付に係る調整額	10,733	15,495
その他の包括利益合計	168,406	24,784
四半期包括利益	841,718	726,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	835,683	721,340
非支配株主に係る四半期包括利益	6,035	5,023

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,402,492	3,623,026	598,339	607,858	271,579	7,503,296	756,253	8,259,550
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	65,913	—	—	65,913	—	65,913
計	2,402,492	3,623,026	664,252	607,858	271,579	7,569,209	756,253	8,325,463
セグメント利益	295,980	408,860	63,909	103,511	17,844	890,105	100,360	990,466

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	890,105
「その他」の区分の利益	100,360
セグメント間取引の消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	990,466

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,601,422	4,063,044	523,337	662,693	268,862	8,119,359	945,490	9,064,849
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	73,268	—	—	73,268	—	73,268
計	2,601,422	4,063,044	596,605	662,693	268,862	8,192,628	945,490	9,138,118
セグメント利益	391,326	357,056	91,758	41,056	8,244	889,442	118,331	1,007,773

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	889,442
「その他」の区分の利益	118,331
セグメント間取引の消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	1,007,773

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。